

令和7年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)

富山県利賀芸術公園 文化振興室芸術振興課

2 施設所在地

南砺市利賀村上百瀬48

3 施設設置年度

平成6 年度

4 設置目的

利賀において展開され、世界的に名声を博してきた演劇活動をさらに発展させることにより、舞台芸術その他の芸術文化の創造と振興に寄与することを目的とする。

5 施設概要

①敷地面積 124,004.34㎡(富山県所有部分57,030.00㎡)
②建物面積 8,034.30㎡(富山県所有部分5,726.05㎡)
③施設内容 利賀山房(274.73㎡、250名収容)、
野外劇場(804.58㎡、800名収容)、
新利賀山房(601.43㎡、400名収容)、
岩舞台(247.49㎡、200名収容)、
利賀スタジオ(377.20㎡、150名収容)、
利賀創造交流館(練習宿泊施設3,091.76㎡、別館457.11㎡、
別館車庫66.25㎡)、
研修交流館(272.03㎡、282.55㎡、宿泊施設)、
総合案内所(232.69㎡)、
石麗(327.62㎡、劇団用宿泊施設)、
雄峰(235.75㎡、劇団用食堂)、
山蟬(193.44㎡、宿泊施設)、
公衆便所(36.45㎡)、キャンプ場管理棟(127.00㎡)、
機械室(21.03㎡)、
合掌芸術文化館(227.70㎡、芸術プロデューサー事務所)、
舞台装置等格納施設(157.49㎡)
④設置日 平成6年10月1日

6 指定管理者

公益財団法人富山県文化振興財団

7 指定期間

3 年

令和6年4月1日 ~ 令和9年3月31日

8 利用者数及び利用（使用）料金収入の状況

(1)利用者数（人）

R3	R4	R5	R6	R7
9,400	13,900	15,600	15,700	18,800

(2)利用（使用）料金収入（千円）

R3	R4	R5	R6	R7
5,571	5,331	4,857	8,336	7,742

(3)利用料金収入見込み額（利用料金制導入施設の場合）

R3	R4	R5	R6	R7
6,059	6,059	6,059	6,266	6,266

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

- ・令和7年度は、劇団SCOTが利賀に拠点を移して50年という節目を迎え、例年よりも期間を拡大して「SCOTサマー・シーズン」が開催され、県内外から多くの方が来場したことから、利用者数は令和6年度より約2割増加した。
- ・利用料金収入は、冬期に公演や舞台芸術人材を対象としたトレーニングを実施しなかったことから、令和6年度に比べて減少した。

(2) サービス向上に向けた取組み

- ・舞台芸術観賞会において、専用の送迎バスを手配し、質の高い舞台芸術観賞の機会の拡充を図った。
- ・劇団SCOTが利賀に拠点を移して50年という節目を迎え、例年よりも期間を拡大して開催された「SCOTサマー・シーズン」においては、上演日に富山駅、高岡方面（高岡駅、新高岡駅、福光駅を経由）及び金沢駅からの連絡バスを運行し、観客の利便を図った。また、令和7年度は新たに、テント泊をした観客向けに「温泉や世界遺産を楽しむ周遊バス」を期間中の土曜日に運行した。
- ・全国的にも知名度の高い南砺平高校郷土芸能部と、利賀とゆかりの深い井波木遣りの会とが共演する「郷土芸能公演」を実施した。
- ・県内各地等に出向き、演劇になじみの薄い方々向けに、演劇を観る時のポイントや楽しみ方について学ぶ「出張演劇講座」を行った。

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

- ・令和5年度から富山市、南砺市、黒部市を会場に実施している「出張演劇講座」について、令和7年度は新たに金沢市においても実施し、「SCOTサマー・シーズン」等への新たな来場者の掘り起こしを行った。
- ・南砺市などと協力しながら市民（親子・中高校生等）を対象とした舞台芸術鑑賞会を実施した。
- ・日本国内外の若手演劇人（研修生等）の受け入れを行った。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

①アンケート結果

実施方法	事業の参加者にアンケート用紙を配付 ①郷土芸能発表会観劇者を対象に実施 （令和7年6月14日） ②県民・南砺市民を対象とした観劇プログラム事業「舞台芸術鑑賞会」参加者を対象に実施 （令和7年8月22日、8月29日、8月30日）
回答者数	239名
結果	利賀芸術公園が行う今回のような事業の開催についてどのように思われますか？ ○大変良い162名　良い57名　悪い3名　わからない8名 未回答　9名 （主な理由） ①郷土芸能発表会 ・南砺平高校生の伝統芸能を生で見られてよかった。 ・初めて瑞泉寺木遣り唄の演技を観た。 大変素晴らしかった。 ・こんなに遠いと思っていなかった。 ・簡単な食事やお土産を買えるようにして欲しかった。 ・公演以外でも利賀で楽しめるものがあるとよい。 ②舞台芸術鑑賞会 ・子育て世代では観劇の予約や利賀までの運転など負担に感じる ことが多く今まで観劇に来られなかったが、今回の事業は すべてセットになっていたのが大変良かった。 ・近くで芸術性の高い観劇ができるのはありがたい ・生の舞台を見る機会が少ないので良い事業だと思う。 ○共通の意見 ・送迎バスがありがたかった。 ・年1回の楽しみになっている。 ・また次回も参加したい。
結果を踏まえた改善事項	・郷土芸能発表会や舞台芸術鑑賞会の参加者は、利賀での食事や観光、買い物も楽しみにしているので、関係者等と連携を取り、食事の提供や土産物の販売などの充実、公演以外で楽しめる場所の案内などの充実を図り、観客の満足度向上に努める。

②その他利用者の声を反映させる取組み

劇場施設の主な利用者である劇団SCOTから意見・要望を聴取している。

③主な苦情と対応

無

(5) 個人情報保護の取組み

個人情報保護規程を定め、職員に周知を図るなど管理も適切にされている。

(6) 関係団体との連携

利賀を本拠地として活動し世界的に名声を博する劇団SCOTと連携し、舞台芸術の創造・発信、普及教育活動などに取り組んだ。

(7) 施設・設備の維持管理

適切に管理されている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

- ・ 非常時のマニュアルや連絡表を作成し、非常事態に備えた。
- ・ 消火器の配置などについて日常点検を実施した。
- ・ 熱中症への対応フローを職員に周知するなど、熱中症対策の強化を図った。

10 所管課の管理運営確認状況

	有／無	回数(有の場合)
① 定期報告の受理	有	12
② 維持管理・運営状況等の担当職員現地確認	有	12
③ 個人情報に関するトラブルの有無	無	—
④ 危機管理・安全管理上のトラブルの有無	無	—

【トラブルの具体的内容と対応】

無

11 今後の課題等（収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載）

- ・ 令和8年度は、利賀芸術公園を拠点に活動する劇団SCOTを主宰する鈴木忠志氏が演劇を始めて60周年の節目にあたり、より質の高い事業が計画されている。今後も優れた作品の上演や舞台芸術の創造・発表の場としての「演劇の聖地」利賀の環境維持に努めてもらいたい。
- ・ インターネット等での施設の空き状況の周知など利便性の向上を図り、利用者の増加と収入確保に努めてもらいたい。
- ・ 地域の文化発信・交流拠点として、地域住民との交流や協働に係る事業を充実してほしい。